

2015年8月25日

一般社団法人日本ボッチャ協会 2016 リオデジャネイロパラリンピック派遣対象選手選考基準

1. 2016 リオデジャネイロパラリンピックの選手派遣について、以下の選手を対象とする。
 - (1) 2016 年度強化指定選手
 - (2) BISFed World Ranking ポイント保有者 (2016 年 4 月 30 日時点)
2. 団体戦 (Team,Pairs) にて出場権を獲得した場合は、下記に該当する者を選考する。
 - (1) 2013 年～2015 年に出場した国際大会で、Team または Pairs での出場回数および成績上位の者。
ただし、最高成績を収めたメンバー構成者を優先し、パラリンピック出場資格に従い、女性選手を選考する。(最大派遣可能人数：TeamBC1/BC2 は 4 名、PairsBC3、PairsBC4 は 3 名)
 - (2) 団体戦出場にて選考された者から、各クラス 1 名は自動的に個人戦に出場することができる。
 - (3) 団体戦出場にて選考された者のうち、BISFed World Ranking 個人獲得ポイントにて個人戦出場権を獲得した者は、個人戦に出場することができる。
3. 個人戦 (Individual BC1~BC4) のみで出場権を獲得した場合は、下記に該当する者を選考する。
 - (1) 2016 年世界選手権個人戦 (2016 年 3 月 ; 北京) に出場し、各クラスで第 1 位となった者
 - (2) BISFed World Ranking 個人獲得ポイント (2016 年 4 月 30 日時点) にて出場権を獲得した者
4. 2016 リオデジャネイロパラリンピック派遣対象選手の選考は理事会にて決定する。
 - (1) 当該選手には 2015 年 3 月 31 日までに通知する。ただし、2016 年度強化指定選手 1-(2)-2) に該当する者については、2016 年 5 月 1 日以降に通知する。
 - (2) 日本代表選手としての派遣最終決定は、日本パラリンピック委員会からの通知とする。

2015年8月25日

2015年度下半期国際大会派遣について

1. 2016リオデジャネイロパラリンピック出場権獲得に向けた派遣対象の国際大会は以下の通りである。
 - (1) 2015 BISFed World Open –Santiago de Cali (コロンビア)
 - (2) BISFed 2016 World Individual Championships (中国・北京)
2. 2015 BISFed World Open –Santiago de Cali については、BISFed World Ranking において団体戦での出場権獲得の可能性がある種目を優先し、開催地の国際情勢や治安等を踏まえ、BC3 クラス(3名)のみの最小構成で派遣する。(TeamBC1/BC2 は出場権当確、PairsBC4 は出場権獲得困難)
なお、派遣選手は2014年、2015年に出場した国際大会の成績上位構成メンバーを優先し選考する。
3. BISFed 2016 World Individual Championships については、BISFed World Ranking 個人獲得ポイント等で出場権獲得が期待できる者、および第17回日本選手権大会成績上位者から選考する。
最大派遣人数は各クラス2名。ただし、すでに団体戦で出場権を獲得しているクラスは派遣を見送ることもある。
4. 上記国際大会派遣選手の決定は、競技局より対象選手を選出し、理事会にて決定する。なお、派遣対象選手の選考期限は、各大会の最終エントリーまでとする。